

漁業情報提供事業

川口吉徳，小路口拓輝，中島広樹

【目的】

水産技術開発センターの試験研究の成果等を迅速に広報・普及するため，漁業情報システムの円滑な運用を図る。

【事業内容】

- 1 漁業情報システムの円滑な運用
- 2 漁業情報の迅速な提供

【28年度の実績】

1 漁業情報システムの円滑な運用

漁業情報システムの保守業務については，民間の専門業者に委託して実施し，円滑な運用を図った。

2 漁業情報の迅速な提供

人工衛星情報，フェリー情報，赤潮情報等について，データを収集，解析，加工し，インターネット，電話（音声情報），FAXにより漁業者等に提供した。

表1 漁業情報システムで提供した主な情報

システム名	内 容	インターネット	FAX	携帯電話
人工衛星	水温分布(画像)	○		○
	水温分布(白黒)	○	○	
フェリー ① クインコーラル8 ② ニューこしき	水温・流向図	○		
	定点別水温	○		○
	黒潮北縁域	○		
漁 海 況	週報	○	○	○
	長期予報	○		○
	モジャコ情報	○		○
	卵稚仔調査結果	○		
浮 魚 礁	水温，位置情報	○		
赤 潮	地図でみる赤潮情報	○		○
	赤潮調査結果	○		○
	注意報・警報ほか	○		○

表2 漁業情報システムの利用件数の推移

媒体		H24	H25	H26	H27	H28
Webサイト訪問数		202,088	265,128	245,546	281,897	261,145
主なサイトの閲覧数	人工衛星	83,573	90,118	137,805	89,318	76,127
	赤潮	48,837	18,708	12,625	30,827	25,260
	フェリー	103,303	88,968	87,682	86,720	80,261
音声情報（浮き魚礁）		17	50	46	1	0
FAX情報（衛星等）		66	51	37	39	18
システム利用合計		202,171	265,229	265,229	281,937	261,163